

News release

CFA 協会
日本 CFA 協会

青山学院大学チームが初優勝！
大学生の企業分析力を競う CFA Institute Research Challenge 国内決勝を開催
次世代の金融プロフェッショナルを目指す学生に最先端の演習機会を提供

証券・金融におけるグローバルな専門資格として認められている CFA[®]（邦訳「CFA 協会認定証券アナリスト」）の国内有資格者や受験者のための支援・非営利団体である一般社団法人日本 CFA 協会は、CFA 協会（本部：米国ヴァージニア州シャーロッツビル、<http://www.cfainstitute.org>）が主催する国際大会「CFA Institute Research Challenge」の国内決勝大会を12月9日（金）に開催し、青山学院大学（指導教官：亀坂安紀子経営学部教授、メンター：ゴールドマン・サックス証券株式会社 竹山悟史、CFA）チームが見事初優勝を果たしました。

本大会は国内11校の大学・大学院から51名が参加して行われました。優勝した青山学院大学チームは、2012年3月1日、2日に香港で行われるアジア太平洋地区大会に日本代表として参加し、2008年から3回連続して世界チャンピオンを輩出したアジア太平洋地区の強豪と競います。各地区の勝者は4月にニューヨークで行われる世界大会に進み、600大学3,000名余りが参加する大会の制覇を目指します。



「CFA Institute Research Challenge」は次世代の金融プロフェッショナルを育成するため、企業分析力とプレゼンテーション力を養うための実践的指導と訓練の機会を提供しています。また、すべての参加者はCFA協会が推奨する職業倫理及び行動規範を学ぶことが必須とされます。分析対象企業はそれぞれの国・地区で株式公開されている企業から選び、今回日本では大阪証券取引所に上場する株式会社フェローテックが対象となりました。各チームはCFA資格保持者であるメンターから企業訪問や分析作業、プレゼンテーションや質疑等に関する指導を受けながら分析レポートを提出し、その内容の優劣につき同じくCFA資格保持者であるグレーダーの審査を受けました。

その結果、青山学院大学、筑波大学、東京工業大学、早稲田大学の4チームが国内決勝大会に進み、用意した英語のプレゼン資料を縦横に駆使して、分析と投資推奨のプレゼンテーションの巧拙を競いました。CFA資格保持者で資産運用業界において活躍している専門家3名の審査員によりプレゼンテーションの評価が行われ、これにグレーダーによる分析レポートの評価が加えられた総得点により、優勝は青山学院大

学チームに決まりました。決め手は「しっかりした論理構成と確信を持ったプレゼン」(審査員)でした。なお、株式会社フェローテックからは、「強い熱意と厳しい質問」(同社若木執行役員)で会社をうならせた筑波大学チームに対し、山村丈副社長よりフェローテック賞が授与されました。

CFA 協会のアジア太平洋地区オペレーション・マネジングディレクター、アシュビン・ビハカー (Ashvin Vibhakar, CFA) は「青山学院大学、優勝おめでとうございます。この経験を通じて、これからの日本で投資業界の将来を担う世代に職業倫理と投資のベストプラクティスを理解していただけたものと存じます。CFA 協会は若いプロフェッショナルの育成、さらに投資業界の進歩に役立つことを喜びとしています。また、本大会の運営と学生への支援や審査等に尽力していただいた CFA 資格者の方々に、感謝いたします。」と述べています。

日本の学生チームのレベルは年々高くなり、レポートの内容もプレゼンテーションの上手さも目覚ましく進歩していますが、アジアの壁、世界のレベルはさらにそれを上回っています。青山学院大学チームには是非十分な準備をして、アジア太平洋地区大会、そして世界大会で勝利を収めて欲しいと大きな期待がかかっています。

【国内選考参加校一覧 (11 校、50 音順)】

青山学院大学、大阪市立大学、慶応義塾大学、埼玉大学、首都大学東京、上智大学、筑波大学、東京工業大学、中央大学、一橋大学、早稲田大学

CFA Institute Research Challenge について

2007 年に 20 大学余りが参加して最初の大会が行われてから年を追うごとに規模を拡大し、本年は世界で 50 カ国・地域から 600 大学、3000 名を超える学生が参加する規模に成長しています。本年はケニヤ、ベトナム、エジプトが初めて参加しました。CFA Institute Research Challenge は大学生の企業分析力、バリュエーション、レポート制作、プレゼンテーションの技術を競う国際大会です。学生達は投資分析に関するレポート作成とプレゼンテーション、そして金融業界の専門家によるアドバイスと審査を受ける貴重な機会を得ることができます。各国・地域の CFA 協会ではそれぞれ地区大会を開催し、1 チーム 3~5 名からなる経営や金融を学ぶ学生チームによる競技を運営します。各大会ではそれぞれ分析対象とされた株式公開企業に協力を仰ぎ、学生によるリサーチと企業分析が行われます。各国・地区の優勝チームはそれぞれアジア太平洋、欧州、中東及びアフリカ、アメリカ大陸、ニューヨークの各地域の大会に臨み、世界チャンピオンを目指し世界大会へと進みます。

本大会の詳細は以下御参照ください。

www.researchchallenge.org

<http://twitter.com/cfachallenge>

www.facebook.com/globalirc

www.youtube.com/cfachallenge

[報道に関するお問い合わせ先]

CFA 協会 広報事務局

担当：福嶋貴徳

Tel 03-5775-2161 E-mail : fukushima@ppc-inc.co.jp

Betty Wong

CFA Institute

Tel: +852 3103 9366

Email: betty.wong@cfainstitute.org

[一般及び協会会員からのお問い合わせ先]
一般社団法人日本CFA協会 担当：塩澤由利子
〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-3-8 共同ビル(昭和)
Tel 03-3517-5471/Fax 03-3517-5472
E-mail : info@cfaj.org http://www.cfaj.org

CFA協会 概要

CFA協会は、投資専門家の世界的な団体であり、CFA® (Chartered Financial Analyst®) およびCIPM (Certificate in Investment Performance Measurement) のカリキュラムと試験を世界的に運営しているほか、研究発表、職業能力開発プログラムの実施、投資業界のための倫理に基づく職業規範とパフォーマンス報告基準の自主的策定を行っています。世界の138の国と地域で100,000余名のメンバー(98,000余名のCFA資格者を含む)が所属し、また58の国と地域に135の拠点があります。詳細はwww.cfainstitute.org.でご覧いただけます。

<本部>

アジア太平洋地域—香港

米国・カナダ・南米地域—シャーロットビル(米・ヴァージニア州)、ニューヨーク(米・ニューヨーク州)

ヨーロッパ・中近東—ロンドン

<ホームページアドレス>

www.cfainstitute.org

twitter.com/CFAInstitute

Facebook.com/CFAInstitute

Linkedin

「CFA® (Chartered Financial Analyst®)」概要

CFAは、証券分析及び運用アドバイスにおいて世界的に認められている専門資格で、英語によるレベルIからIIIの3レベルの試験があり、それぞれ平均300時間に及ぶ学習時間を要するとされ、さらに4年以上の実務経験と、倫理規範と職務行為基準を遵守する誓約に署名し、CFA協会申請を行い会員となる必要があります。CFAの試験は、複雑化とグローバル化の進む投資運用実務を反映し、極めて高度な水準に照らして受験者を評価するため、この資格を認定されることは、雇用者からも顧客からも大きな敬意を持って受けとめられています。

一般社団法人日本CFA協会 (The CFA Society of Japan Inc.) 概要

日本におけるCFA資格者や受験者に対して、専門知識の向上と相互交流の場を提供する非営利組織。倫理規範や職業行為基準、資産運用や調査に関する専門能力の向上と普及をめざし、会員向けに金融市場、財務会計、経済動向などをテーマとした講演会、セミナー、勉強会などを開催しています。また会員相互間の交流会なども行なっています。

所在地：東京都中央区日本橋本町1-3-8 共同ビル(昭和)6階

TEL:03-3517-5471 Fax : 03-3517-5472

設立：1999年

代表者：中瀬 康彦, CFA

ホームページアドレス www.cfasociety.org/japan